## 認定こども園整備に関するアンケート調査 記述集計表2

## 【Q5. その他】

- ・取り壊し、払い下げ
- ・遊具を増やして、公園のような施設
- ・活用は何でも良いが、役場職員等の人件費(固定費)がかからないもの
- ・子ども会などが使用できる場所
- ・雨天時のFOSやものづくりなどの活動場所
- ・児童発達支援
- ・放課後等デイサービス
- ・子どもたちが安全に、かつ、思いっきり遊べるいろんな遊具がある公園
- ・保育園→記念館など、観光の拠点となる施設、中央東→体験交流・宿泊施設、滝川つくし→住宅、シェアハウス等
- ・3箇所とも、放課後の子どもたちが安全で遊べるところ
- ・子どもたちが遊べる施設
- · 学童保育施設
- ・ドリンク、軽食等の店舗+児童館、福祉施設
- ・空園舎は子どもたちが自由に行ける児童館が望ましい。
- ・放課後児童クラブとして利用
- ・幼稚園などの環境を生かして、キッズスペース付きのカフェなどにしてほしい。親子で気兼ねなく入店できるお店が少ないので、あればリフレッシュがてら利用できる。キッズスペースは遊具など生かす。
- ・コインランドリー
- ・100均
- ・屋内遊具施設(休日雨が降ったときに遊べる場所がないので作っていただきたい。)
- ・コンビニなどのチェーン店は不要。カフェや雑貨店など若者が集まりたくなる店舗
- ・古くなった建物ならば、壊して新しいものを作ったほうがいいと思う。
- ・幼稚園
- 合宿施設
- ・特定しない総合的施設
- ・奈義町は、登山客や鳥取へ仕事へ行くのに通過する人も多いと思う。民宿はあるが、ビジネスホテルのような、女性客やベッドで眠りたい人が泊まる施設(安く素泊まり)がない。
- ・滝川つくしは、コンビニや郵便局が近いので、宿泊に便利かも。
- ・高円の一戸建て住宅は人気なので、若いファミリー用にもう少し住宅があってもいいかも。
- ・現状B&Gや山の駅など、子どもたちと快晴日に外で遊べる施設は既に利用させて頂いているが、土日祝などに雨天時に子どもたちが気兼ねなく遊べる施設がないので、都会の屋内子どもスポットを参考に(高くなければ利用料ありでも構わないので)、ボールプールや幼児が怪我をしにくいエアー遊具などを設置した屋内子ども施設を作ってほしいと思う。(現在県北にはそのような屋内施設がまったくないので、できれば奈義町の話題性を少しでも高める効果になるかと思う。)